

令和6年(2024年)6/25

第105号

火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6

吹田市消防本部内

電話(06)6193-0119(代表)

2024年度全国統一防火標語 『守りたい 未来があるから 火の用心』



吹田市総合防災センター（DRC Suita）（6ページに関連記事）

火災のない
明るい吹田市
を築きましょう



協会だより

消防本部人事異動(課長級以上)(令和6年4月1日現在)

吹田市防火連合会
6月27日(木)総会・懇親会
(消防本部/木曾路江坂店)

吹田市公衆集合場防火協会
4月16日(火)役員会(消防本部)
6月20日(木)研修会/総会・懇親会
(消防本部/サニーストンホテル)

吹田市工場危険物防火協会
4月25日(木)役員会(南消防署)
6月6日(木)総会・懇親会
(新大阪江坂東急REIホテル)

吹田市建設業防火協会
4月18日(木)幹事会(DRC)
6月4日(火)総会・懇親会
(消防本部/木曾路江坂店)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会
5月9日(木)総会(DRC)

防火さつき会
4月19日(金)総会(消防本部)

10年経ったら交換しましょう



新 職 名	氏 名	旧 職 名
消防本部理事 (大規模特異災害担当・総合防災センター調整担当)	廣田 哲也	消防本部理事(大規模特異災害担当)
消防本部次長 総務予防室長兼務	山田 武史	西消防署警防第2司令長
指令情報室長 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任	近澤 龍児	消防本部総括参事(指令広域担当) 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任
北消防署長	山崎 孝三	次長(総務予防室長兼務)
東消防署長	大西 邦夫	北消防署長
消防本部総括参事 (救助G・安全管理・運転指導担当)	湯浅 猛	総務予防室参事(予防G)
総務予防室参事(予防G)	井上 真樹	西消防署副署長
警防救急室参事 (安全管理・運転技術指導担当)	福本 祥一	警防救急室参事 (救助G連絡調整・安全管理・運転技術指導担当)
警防救急室指揮調査第1司令長	吉川 弘剛	北消防署警防第1司令
警防救急室指揮調査第2司令長	西 雅人	指令情報室指揮調査第2司令 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任
指令情報室指令情報第1司令長 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任	西野 悟	指令情報室参事 指令情報第1司令事務取扱 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任
指令情報室指令情報第2司令長 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任	小林 弘典	指令情報室指令情報第1司令長 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任
指令情報室指令情報第3司令長 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任	小島 勉	指令情報室参事 指令情報第2司令事務取扱 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任
南消防署副署長	松田 旨功	指令情報室指令情報第2司令長 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任
北消防署警防第1司令長	新納 秀和	指令情報室主幹(指令広域担当) 吹田市・摂津市消防通信指令事務協議会併任 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防 通信指令事務協議会併任
西消防署副署長	濱口 昭二	東消防署副署長
西消防署警防第2司令長	田中 浩幸	北消防署警防第1司令長
東消防署副署長	池田 雅彰	南消防署副署長

吹田市消防団 幹部一覧

令和6年5月1日

役 職	階 級	氏 名	旧 役 職
消防団長	団長	近藤 良二	総務課長
総務課長	副団長	石橋 和平	警備課長・第三小隊長
警備課長・第一小隊長	副団長	八田 光正	第一小隊長
第二小隊長	副団長	今井 康廣	豊津分団長
第三小隊長	副団長	山口 正樹	山田分団長

小 隊	分 団 名	階 級	氏 名	現階級任命年月日
第一小隊	吹一分団	分団長	堂野 政博	平成31年4月1日
		副分団長	佐々木 明久	令和6年4月1日
	吹三分団	分団長	橋本 章一	平成29年4月1日
		副分団長	大川 雅博	平成26年5月1日
	千一分団	分団長	時本 英樹	平成31年4月1日
		副分団長	榎谷 正	平成31年4月1日
第二小隊	吹二分団	分団長	宮本 一三	令和2年4月1日
		副分団長	上田 伸一	令和4年4月1日
	千二分団	分団長	加藤 利治	平成26年12月1日
		副分団長	漆谷 時義	令和元年12月1日
	豊津分団	分団長	松田 敏彦	平成31年4月1日
		副分団長	市川 芳範	平成31年4月1日
第三小隊	岸部分団	分団長	田坂 浩志	令和4年4月1日
		副分団長	下井 唯史	令和4年4月1日
	山田分団	分団長	山本 将幸	令和4年4月1日
		副分団長	川上 忠昭	令和6年4月1日
	千里丘分団	分団長	平野 竜二	令和6年5月1日
		副分団長	山田 政喜	令和6年5月1日



吹田市消防団PR動画

春の火災予防運動街頭広報



吹田市建設業防火協会の橋本会長以下15名の方々による火災予防運動街頭広報が令和6年春季全国火災予防運動（3月1日～3月7日）期間中の令和6年3月6日（水）にJR岸辺駅周辺で実施され、市民の皆様には絆創膏を配布し、防火意識の啓発を行いました。

令和5年度 更新車両



南正雀出張所 ポンプ車

南正雀出張所のポンプ車が更新され、令和5年11月24日から運行されています。



南消防署 救急車2

南消防署の救急車2が更新され、令和5年12月22日から運行されています。



東消防署 広報車

東消防署の広報車が更新され、令和6年1月18日から運行されています。



北消防署 救急車1

北消防署の救急車1が更新され、令和6年1月26日から運行されています。



南正雀出張所 救急車

南正雀出張所に救急車を配備するため新しく購入され、令和6年4月1日から運行されています。

令和5年度消防団等地域活動表彰式

令和6年3月4日（月）、ニッショーホール（東京都港区）において、令和5年度消防団等地域活動表彰式が行われ、吹田市消防団が団員確保に特に力を入れている消防団として全国の数ある消防団の中から選出されたため、近藤 良二消防団長が代表受賞されました。吹田市消防団は、吹田市役所の広報課と連携して、「吹田市消防団PR動画」を作成され、多くの方に視聴してもらえよう広報活動に尽力されたことが評価されました。



令和6年消防記念式典

令和6年3月3日（日）、南消防署4階講堂において、令和6年消防記念式典が挙行されました。消防記念式典では、後藤市長をはじめ、笹野消防長や近藤消防団長が多年にわたり、消防業務に従事し、活躍された消防職・団員を表彰（消防功績章、精勤賞、功績章）されました。



令和5年度大阪府消防表彰式

令和5年度の大阪府知事表彰として、吹田市家庭防火クラブ連絡協議会会計監査の川崎しげの氏が一般消防功勞表彰を受賞されました。川崎氏は長きにわたり役員として、火災予防広報をはじめ防火管理体制強化など災害防止に積極的に取り組み、地域防災力の向上に貢献された功績が評価されました。



受賞者：消防団員



受賞者：消防職員

吹田市総合防災センター（通称：DRC Suita）完成披露式

DRC Suitaとは、「Disaster Reduction Centre Suita」の略で、令和6年2月3日（土）、阪急南千里駅前にDRC Suitaの完成を記念し、同月23日（金）には、同建物5階の北大阪消防指令センターの完成を記念して、それぞれ完成披露式が行われました。DRC Suitaは、北消防署と高度救助隊、北摂5市（豊中市、池田市、箕面市、摂津市、吹田市）に2町（豊能町、能勢町）を加えた管轄人口約114万人の北大阪消防指令センターの消防機能のほか、土木部と教育センターの機能を有する複合施設になります。北消防署と、中消防庁舎に配備されていた高度救助隊の機能を統合することで、今まで現場の到着に時間を要していた地域が解消されるとともに、旧北消防署跡地に消防出張所が整備され、消防力が強化されました。

また、当該施設は、自家発電設備を有し、免震構造を備えるなど、本庁舎が被災した際のバックアップ機能があり、災害発生時には、市北部の災害対応拠点になります。

北大阪消防指令センターを除く消防機能は、同年3月8日（金）から、北大阪消防指令センターの共同運用は、同年4月1日（月）からそれぞれ開始されています。



吹田市総合防災センター完成披露式
テープカット



北大阪消防指令センター完成披露式 テープカット



左から
豊中市消防局長、吹田市消防長、池田市消防長、箕面市消防長、摂津市消防長



北大阪消防指令センター

事業所訪問

NIFREL(ニフレル)

水族館・動物園・美術館を融合した “生きているミュージアム NIFREL”

NIFREL は万博記念公園に隣接する地に、2015年に誕生した日本最大級の大型複合施設 EXPOCITY 内にあります。

海遊館が長年水族館運営で培ったノウハウを活かし、プロデュースした施設です。コンセプトは「感性にふれる」。生きものと照明・音楽・映像が融合する体感型のインスタレーション(空間展示手法)を採用し、8つのゾーンが全く異なる演出で、まるでアート作品を鑑賞するかのように生きものや自然の魅力を直感的にお楽しみいただけます。

ニフレルでは、ご来館されたお客様に安心してニフレルを楽しんでいただけるように安心安全な施設運営を心がけております。今後も地域の方々に愛される施設となるように生きものや企画展の情報発信を続けていきます。

〒565-0826

大阪府吹田市千里万博公園 2-1

EXPOCITY 内 ニフレル

0570-022-060(ナビダイヤル)

※電話受付時間：開館 30 分前から閉館時刻まで

・営業時間 平日 10:00~18:00 土日祝 9:30~19:00

※最終入館時間は閉館 1 時間前です

※季節により営業時間に変更になる場合がございます。

詳しくは公式 HP をご覧ください。

・休館日 年中無休

※年に 1 回設備定期点検のための臨時休業がございます。



ニフレル公式ホームページ

緊急消防援助隊

令和6年能登半島地震に伴う吹田市緊急消防援助隊の活動

令和6年1月1日(月)に石川県能登半島で発生した大地震(M7.6、最大震度7)の被災地へ、21都府県から多数の緊急消防援助隊が出動されました。吹田市消防本部も緊急消防援助隊大阪府大隊として、消火隊(1月1日～1月21日)と後方支援隊(1月16日～1月29日)の延べ31名が要救助者の検索活動、安否不明者の捜索活動、宿営地の支援活動などで尽力されました。



吹田市緊急消防援助隊 帰隊式



令和6年1月30日(火)、吹田市消防本部8階研修室において、緊急消防援助隊として石川県に派遣されていた各派遣隊の帰隊式が行われ、第1次派遣隊として出動された消防司令補 原田 仁 隊長が、笹野 光則 消防長に活動及び帰還の報告をされました。

現地で活動された原田隊長に当時の状況についてお聞きしたところ、次のように述べられました。

「地震発生当初から『被災地へ派遣されるのではないかと心構えを持ちながら勤務していたものの、いざサイレンを鳴らして出動すると『吹田消防の看板を背負って、現場で隊長として恥じない活動が自分に来るのか』と少し不安になったことを覚えています。」

消防車両で車中泊し、夜明けとともに車外に出ると、アスファルトがバラバラになった輪島消防署の駐車場と倒壊家屋に取り囲まれている異様な光景が目に入り込み、倒壊家屋の横で呆然と立ちすくむ高齢の方が目に留まって、何とも言えない熱いものが込み上げ、少し涙が出ました。私たちは、あの時の光景を忘れることなく、経験したことを後世に伝承していき、これからも市民の生命、財産を守るため邁進する所存です。」